

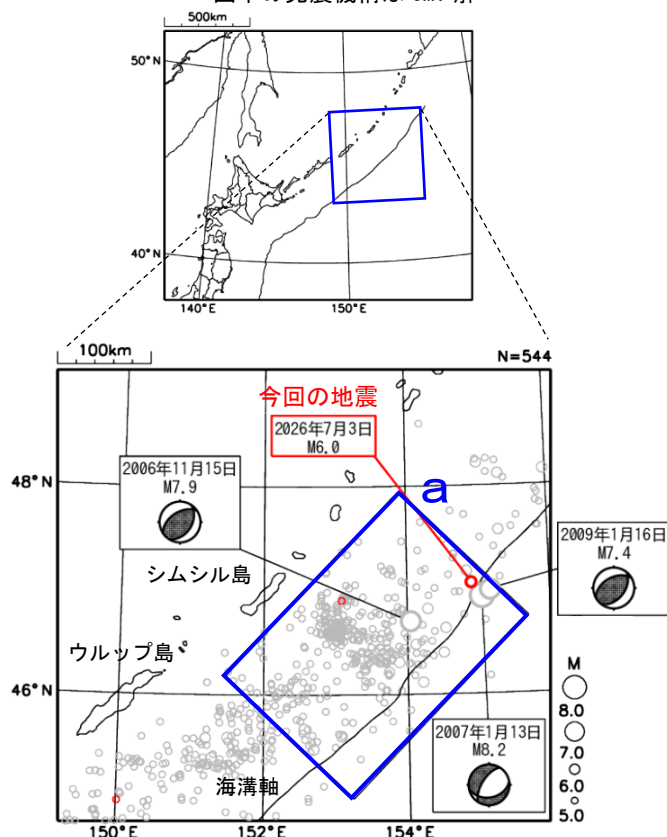
7月3日 北西太平洋の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2026年7月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2026年7月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解

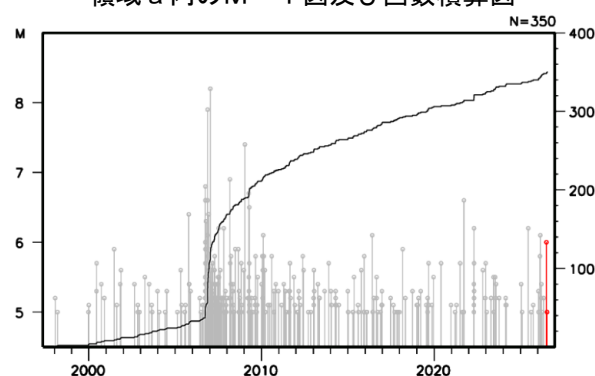


2026年7月3日17時22分に北西太平洋でM6.0の地震（日本国内で震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生している。2006年11月15日に発生したM7.9の地震では、北海道で震度2の揺れを観測したほか、三宅島坪田で84cmなど、オホーツク海沿岸から太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島の広い範囲で津波を観測した。また、2007年1月13日に発生したM8.2の地震では、北海道から東北地方にかけて震度3の揺れを観測したほか、三宅島坪田で43cmなど、北海道日本海沿岸北部からオホーツク海沿岸、太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島の広い範囲で津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生している。

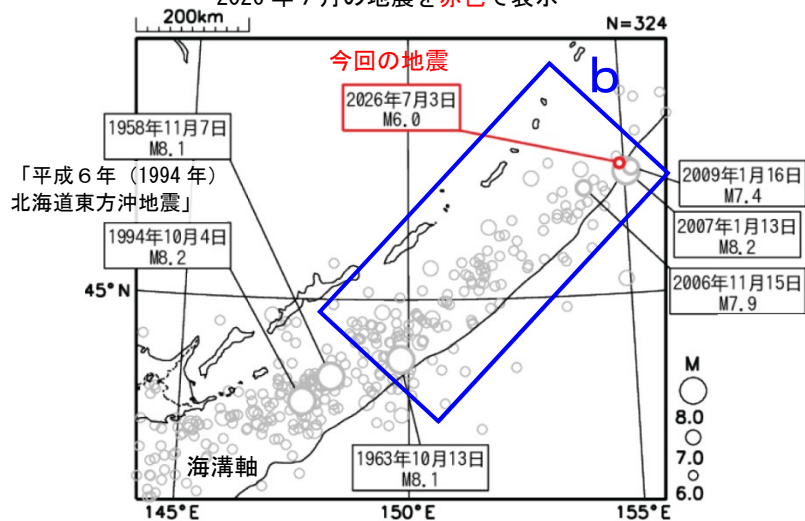
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1919年1月1日～2026年7月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

2026年7月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図

